

あけまして  
おめでと  
うござい  
ます



第12号 2008年1月1日発行

大和市民活動センターの年末年始の休館日のお知らせ

12月29日(土)から1月3日(木)まで休館です



樋口太郎さんが子ども時代を思い出して、なつかしいお正月の様子を描いてくださいました。子どもとお年寄りが大切にされていた頃の人々の優しさが伝わってきます。樋口さんはボランティア活動にも熱心で、老人ホームで絵手紙の指導をされています。大和市民活動センターでは樋口さんの絵手紙を展示して、ご希望の方に差し上げています。

**2007年12月版「大和市民活動団体ガイドブック」を活用してください**

★ ここに行くと「大和市民活動団体ガイドブック」があります。

- ・グリーンアップセンター
- ・しらかしの家
- ・子育て支援センター
- ・生涯学習センター
- ・つきみ野学習センター
- ・林間学習センター

- ・桜丘学習センター
- ・大和市役所
- ・ふきのとう舎
- ・あゆみの家
- ・FM やまと
- ・大和高等学校

- ・大和西高等学校
- ・大和東高等学校
- ・大和南高等学校
- ・聖セシリア女子高等学校
- ・柏木学園高等学校
- ・やまとボランティアセンター

- ・老人福祉センター
- ・フレッシュゾーン・ボイス
- ・障害者自立支援センター
- ・シルバー人材センター
- ・大和成和病院
- ・徳洲会大和病院
- ・ワーカーズ・コレクティブ想

＜登録活動団体の内容リストもファイルしてあります。内容は随時更新されます＞

●入院している人が、退院後、生活の質を落とさずに暮らしたい家事介護サービスの

ワーカーズ・コレクティブ想 etc

●外出困難な人が外出するには移動(外出)制約者のための外出介助サービスの

たんぼぼ ケアびーくる  
大和市賢友会 みらい etc.

●出産後の子育てに不安を抱えている人は子育て支援の

チャイルドケア 保育室もこもこ etc.

●少し時間に余裕ができたので、ボランティア活動したい

・環境保護活動関係では

引地川水とみどりの会 久田緑地くらぶ  
やまとケナフの会 etc.

・文化、芸術、スポーツ関係では

演劇やまと塾 かたつむりの会 点図サークルオーロラ  
ふくろう工房 ポラーノの広場 食のアトリエ  
相模友の会 大和おやこ劇場 らんとまん ピコピコ  
大和ジュニア体操・新体操クラブ etc

# FMやまと(77.7MHz)毎週火曜日9:05にスイッチON 大和市民活動センターだより 「やまとっこ☆みつけた」

FMやまと(77.7MHz)SUNNY-SIDE MORNINGの中で12月から始まった番組です。毎週火曜朝9時5分から、市民活動センターを利用している団体が出演し、それぞれの団体の思いを伝えています。苦労話あり、笑い話あり、失敗あり、人と人の不思議な出会いの話あり、ゲストが経験してきた様々な思いをつめこんだ、濃厚な20分です。  
あなたの活動のことも、ラジオで紹介してみませんか。

## 第1回 12月4日(火) 【市民活動課&市民活動センター運営委員】

市民と行政職員。実に「協働」らしい組み合わせで迎えた初日。快調な番組の滑り出し(上出来?)。リードしてくれるジョニーさんのおかげで、笑顔のうちに放送終了。今までも、現在も、市民活動センターが御世話になっている大勢の方々、利用者の方々、センターは今日も頑張っております。これから毎週火曜日放送です。皆さん聞いてくださいね。

## 第2回 11日(火) 【演劇やまと塾】

「演劇やまと塾」は、団員21名が幅広い年齢層で構成されている。メンバーの皆さんはまるで仲の良い大家族のような雰囲気。笑いが絶えない。「演じることは、誰もが年齢に関係なく楽しめること。」と、最高齢団員の小林さんは語る。最年少はかわいらしい7歳の女の子。入塾資格は健康な人であればOK。団員・賛助会員同時募集中。「演劇やまと塾」の立ち上げ講演から今に至るまでをDVDで見ることができる。来年は3月、8月に公演予定。お問い合わせは大和市民活動センターまで。

～【FMやまと】は音の伝言板～

放送局では皆様からのお便りをお待ちしています。放送された団体のことに限らず、あなたの出会った素敵な人やもの、ちょっと驚いた出来事など、ぜひ放送局までFAX、Eメールでお知らせください。

FAX:046-265-2777  
e-mail: morning@fmyamato.co.jp



## 第3回 18日(火) 【大和南京玉すだれ研究会】

「あ、サテ、あサテ、さては南京玉すだれ♪」と、実際の演技で雰囲気が出る。芸の道に魅せられてしまった、主宰の松竹梅亭ラッキーさんは、鍛えられた60代。「芸のためには訓練は毎日欠かしません。でも、失敗したときはご愛嬌です。」幼稚園で子どもたちに大うけしている彼だが「大勢の子どもに接すると、なかには、なかなか前に出られない子どもがいることに気づく。イベントでバルーンを作るときは、寂しい思いをする子どもがひとりもないように、全員に作るようにしています。」と優しい父親の顔を見せた。1月はもちろん元日から仕事。不定期に南京玉すだれ他、芸の講習会を市民活動センターにて開催。生徒さん募集中。

## 第4回 25日(火) 【大和市腎友会】

人工透析を必要とする方々を会員とし、決まった日・決まった時間にならず透析が受けられるという安心を提供。透析が必要な人たち(会員の方たち)の中には、災害時には助かることを諦めてしまう、という人が10パーセントもいることに驚いた、と語る事務局長の森さん。その事実をきっかけに、大和市腎友会では「透析者のための防災マニュアル」を作成。自らも人工透析に通う副会長の横井さんは「私は、透析を受けられたおかげで、また今日一日生きていられる、といつも思います。透析を受けていない健康な人には、透析の必要な人、障害のある人が近所に住んでいないか、いま一度ご近所を見直してみしてほしい。災害時には近隣での助け合いをぜひお願いします。」と語った。災害にあつて負傷箇所血流が滞ることがあると、普段健康な人も透析が必要になることがあります。「透析者のための防災マニュアル」は市民活動センターでご覧いただけます。(Y. Y.)

<出演団体の録音MDは大和市民活動センターに保管しています>

## 1月の毎週火曜日(9:05~9:25)放送の 「やまとっこ☆みつけた」に出演する団体

- ☆ 1月 8日 ワーカーズ・コレクティブ カルチャーつるま
- ☆ 1月15日 NPO法人 脳外傷友の会 ナナ
- ☆ 1月22日 パパボラやまと
- ☆ 1月29日 地域通貨クラママ

## 【FMやまと】からのお知らせ～

12月30日から1月3日まで、特別番組を放送します。普段とはちがうゲストが登場する予定です。放送をお楽しみに。  
年末年始はラジオでまったり。それもまたよし。

## 連続共育マネージメントセミナー

活動が伝わらない 仲間が増えない 資金が足りない  
そんな「ない」をいっしょに考え、解決していく  
「共育セミナー」

### 第7回「連続共育マネージメントセミナー」に集合!

税理士である富岡弘文さんを迎えて、  
「NPO団体の決算書はこうありたい」  
をお話いただけます。

日時: 1月28日(月)18:30~20:30  
場所: 大和市民活動センター 会議室  
参加費: 無料

### 第8回の「連続共育マネージメントセミナー」は 3月下旬を予定。

「これからの事業者と市民活動の関係は?」をテーマに  
企業市民として「こどもーる」事業等を積極的に展開する  
イオンモールの担当者を招き、お話しいただく予定です。

おいでおいで。  
課題をいっしょに  
解決する  
セミナーだよ。



# 子どもがあそび、育つ環境に実はいま、 かなりの「権利侵害」があるのではないか。その1

～かながわコミュニティカレッジ\*子ども支援者養成講座～

報告:この「講座」に参加した研修担当/小杉

「あの手 この手」前号ではこの「講座」全体の概要をレポートしました。

今回は「講座」の内容について、主に後半の講座にポイントを絞って記すことにします。

全講座18回のうち、終盤の17回目(12/13)が全体の講座内容に概括的な問題提起をしていると思いました。

## キーワードは「母子密着」

この回のテーマは「現在の子どもの置かれている状況と支援Ⅲ」。講師は大豆生田啓友(おおまめうだひろとも)さん。関東学院大学人間環境学部人間発達学科准教授。

「母子密着」の深刻さは私の予想を超えるものでした。この関係の「環境」を少しでも改善、変えようとするとき、見えてくる今の社会や子育ての仕組みを変えないことには解決しないのではないかと。

母親の自分の子どもへの過保護、過干渉(さもなくば、まったく反対の「保護放棄」があるのですが)。

私が頑張らなくて誰が頑張るの、こんな子育てでいいのかと周囲の目がやたらに気になる、自分は子育てがヘタだ、ウチの子だけ育ちが遅れていると思ってしまう。

もう密着というより一体化。だから自分の子どもが幼稚園・保育園で嘔みつかれようものなら、私の心が嘔みつかれたことと同じだと、どどーっと激しい抗議の電話をしてしまう。

乳幼児をもつ母親へのベネッセ未来教育センターの最近のアンケート。「今、子育てで気がかりなことは？」に対して、圧倒的な答えは「犯罪や事故が気がかり」だったということです。

最近、「公園デビュー」という言葉を聞かない。そういえば、この頃気づくと公園に人影がない。危ないからという理由で。すると、ずっと閉鎖された家空間のなかで母と子がツーショットのままいる時間が長い。子どもはあれしちやダメ、これもダメと叱られるか、長時間のテレビ漬け。テレビゲームあそびもこの5年で低年齢化してきている。こうして外であそばない、あそべない子どもが量産されている。

一番身近なパートナーであっていい、この世代の夫(=子の父親)はモーレツな競争社会のなかでビジネスマンとしてくたくたに疲労している。総務省の調査で、この時期の日本のお父さんは一日平均25分程度しか子育てに参加してなくて、世界でも最低レベルだ。

どうしたらいいのか、孤立し不安のなかの母親はコミュニケーションがヘタで傷つきやすい。これを大豆生田さんは「ヤマアラシのジレンマ」だと言う。誰かに寄り添いたいと思っても、近づくと傷つきあってしまうから近づかない。そこで自分の子どもに習いごとをさせることによって、なんとか充足感、安堵、自信を得ようと、結果的に時間刻み強制「習いごとジプシー」に子どもをさせてしまう。

いや、もう「あそびたいよーっ」という子どもの悲鳴が聞こえてくるようだ。

## どうしたらいいか

子どもは母親の徹底管理のなかから抜け出せない状況だ。だからせめて例えば、幼稚園・保育園が今、何よりも子どもどうしが喧嘩ができ、伸び伸びとあそべる解放区の時間でありたいのですがと、幼稚園教諭経験のある大豆生田さんは分析し、要望する。

こうした親と子の置かれている困難な状況にどんな具体的な対策、試行が今あるのか、「神奈川県子ども・子育て支援推進条例と県の取り組みについて」(10/25 講座)や

「子どもへの暴力防止プログラム、CAPのW.S.(=ワークショップ)」(11/8)、

「放課後児童クラブにおける遊びの実例」(11/25)、

「子どもの健康Ⅱ 食育」(12/6)

等の講座がセットされていました。

<「その2」として次号「あの手この手」13号に続く>



## <おしゃべりラウンジ・パルス> 恒例 楽しい集まり どなたでも

今年初のおしゃべりラウンジ・パルスは  
～あなたの声 お聞かせ下さい～

2008年 1月23日(水) 17:00～20:00  
会 場:大和市民活動センター 会議室  
会 費: 500円(軽食付)  
参加申込み:1月21日(月)まで

12月8日(土)のパルスは  
「ワーカーズ・コレクティブ想」の「介護って?」

ワーカーズ・コレクティブ想のみなさんが、相談コーナー 試食コーナー 体験コーナーを設けてケアマネージャーとベテランヘルパーがきめ細かに対応していただきました。

介護相談、老人・障害者の食事介助、水分補給の方法や格安で自分に合ったスプーンが簡単に作れる体験をしました。

「介護って?」に参加してワーカーズ・コレクティブ想のケアマネージャーやヘルパーは、利用者が要求しているものが何なのか、何が必要なのか、もつと大事なものがあつたのではと絶えず対象者の事を考えながら日常生活に密着し、洞察力を発揮した暖かいケアがなされているんだな、と実感した2時間でした。(S.S.)

おしゃべりラウンジ・パルス(クリスマスバージョン)  
12月22日(土)10:00～13:00まで、パルス(クリスマスバージョン)が開催されました。「今年一番よかったこと」を話題に自己紹介を行いました。一人の話題から、次々話題がふくらみ、真面目な話あり、笑いありの、大変楽しい会となりました。最後にビンゴゲームで盛り上がり、全員がプレゼントを手にニコニコ顔で記念撮影をしました。(N.M.)



\*「ワーカーズ・コレクティブ想」とは家事援助や身体介護をするグループ。介護保険や障害福祉、ガイドヘルプの仕事もしています

## 大和市民活動センター “ある日ある時”

### ●12月8日(土) 晴れ 落ち葉を楽しむ

センター駐車場に来た子どもたちがイチョウの葉っぱを頭からかぶって楽しそうに遊んでいました。

センターのシンボルのイチョウの木は春の新緑、秋の黄葉と季節ごとに楽しませてくれています。

### ●12月19日(水) くもり 「あの手この手」を回覧?

FM やまと SUNNY-SIDE MORNING の中の市民活動センターだより「やまとっこ☆みつけた」に12月25日(火)に出演する「大和市腎友会」の森さんが来館。質問事項フォーマット、腎友会発行の冊子、チラシなどいっしょに見覚えのあるわが市民活動センターの広報紙「あの手この手」をテーブルに置きました。「あの手この手」の表紙に回覧用の紙が貼られ、名前の下に印が押してあるのを見て「ワーうれしい! 読んでくださっているんですね」と感激の声をあげてしまいました。



## 街で見つけたよ!

”こども〜る”は”こども”と”ショッピングモール”を合体させたことばと聞き、どんな子どもたちがどんなことをしているのか、楽しみに取材に出かけました。

イオン大和ショッピングセンターの4階の駐車場に行く手前のスペースに”こども〜る”はありました。子どもたちが歓声を上げて走り回っているそばで、お父さん、お母さんがゆったりとした気分で見守っている。そんな空間に栄養士の方がふたり、子育てのアドバイスをしていました。

お母さんがお買い物の間、お父さんが子どもとの時間を過ごしているのも微笑ましい光景でした。

「なんでもそうだん」「おやこたいそう」「サークルDay」と曜日によって目的をもって参加できるようになっています。看護師さん、管理栄養士さん、保育士さんと資格をもったスタッフが二人ペアで子育てサポートをしています。寒いからと家の中に閉じこもっていないで、出かけてみてください。新しい出会いと発見があると思います。(M.I.)



## タイ料理のおススメは「青パイアのサラダ」「カキの鉄板焼き」

### ～おいしく食べて国際交流 その3～

シンガポール、ペルーに続いて3回目はタイ料理の「イーサン食堂」に行きました。南林間駅前の交番の右の道を入ったすぐ右側にあります。何種類かあるビールの中からタイのビールでまずは乾杯。メニューを見て「お勧めは何ですか?」と聞いたら「青パイアのサラダ」「カキの鉄板焼き」と教えてくれました。「揚げ春巻きと生春巻き」「空心菜炒め」も注文。「おいしいです」と厨房に向かって言ったら笑顔がとってもチャーミングな妹さんがうれしそうに「ありがとうございます」と日本語で答えてくれました。「タイ語でおいしいは何て言うの?」と聞いたら「アロイ」、「こんにちは?」は「サワディーカ」と教えてくれました。店の名前「イーサン」はタイの東北地方のことを言うそうです。店主ご夫妻と妹さんの3人は年に2～3回はタイへ里帰りする、と教えてくれました。その他に「ワタリガニのカレー炒め」「タイのやさそば」「シーフードチャーハン」もとってもおいしく、心もお腹も大満足でした。



「あの手この手」第9～12号の編集に参加した学ぶことが多い。記事内容にかかわる情報、その表現法、その周辺問題と対処法等。サポーターになって半年、来年もガンバロー。(浅見正明)

FMやまとの「大和市民活動センターだより」放送が始まってからは4回。出会いが広がるチャンスをくれたFMやまとさん、ありがとうございます。毎回生放送を見に行く私は、最近、人が緊張する姿を取材するのが楽しくなってきました…。変な趣味かもです。(山田裕子)



2008年が始まりました。干支(えと)のスタート子(ね=ねずみ)の年。「あの手 この手」もなんとか月イチ発行に漕ぎつけた。みんなで毎月「編集後記」を書くことができますように。丑(うし)年につながりますように。(小杉皓男)

大和市国際化協会・やまと国際フレンド委員会発行の「エスニック・ねっと」を提示したら、デザートをサービスしてくれることになっていて、「タイのおしるこ」をいただきました。甘いココナッツミルクの中に米の粉で作ったおもちのよう具が入っていて「なるほどおしるこね」とうれしくなりました。

おいしいものを食べて不機嫌になる人はいないので、おおいに食べて国際交流しましょう。次は韓国料理を食べに行きま～す(M.I.)

#### 「イーサン食堂」お店データ

- ・TEL:046-277-7658
- ・営業:11:30～23:00
- ・定休日:月曜日
- ・URL:<http://www.e-3.co.jp/>



深夜の太陽の光を受けて、黄金色に輝いていた市いて夕 民活動センターの銀杏の葉もすっかり落ちてた、寒 ガランとした駐車場がよけいに寒々しく感じま「泥棒 す。一年の日々の速さを思うと、あまりの速さ人生 にぞっとします。そんな中いろいろ人との出 会いが心の財産となり来年はどんな人とどん 々な形で交流が持てるのかなーと考えながら今 年が暮れていきます。(桜井貞代)

駐車場の美しい銀杏の木、3年間センターを見守ってくれました。葉っぱのお掃除はちょっと大変だったけれど、2008年も大らかに見守ってくださいね。(中山みゆき)

\* 寒い季節、少しでも暖かさをお届けしたくて、用紙は“びわ色”を選びました。